

女子ソフトテニス部

○部員数 **1年生 13名 2年生 8名 3年生 8名**

テニスコート(雨天時は室内で筋トレ・ミーティング)で活動しています。

○活動方針

●部員一人一人に「気づき」の精神を芽生えさせること＝「気配り」の重要さ！

試合中や練習中で、どうしても「指示待ち」となり、自分で考え動く(考動する)ことが不十分であると感じます。部活内で「考えて動く」重要性を認識し、自分たちにとって何が必要で、何をすべきか、試合中はペアや部員と共にどのような言動をとるべきかを随時考えながら活動を行いたいと考えています。

●集団行動の意識 ＝「爽やか」な人になろう！

部活動は、集団で活動しています。一人が異なる言動をとり、異なる認識であると活動に支障が出てしまうことがあります。そのために、一人一人の声掛けや部員同士の「声掛け」「気づき」と共に、「集団で頑張るぞ」という意識も必要だと考えています。一つ一つの言動はもちろん、言葉づかいや「気づき」による動きを大切にしていってほしいと思います。その重要性について、日々話をしていきたいと考えています。

●学校生活の延長であるもの＝「部活動」 学校生活を疎かにして生活させないような取り組みを行うこと。

＝「心」「技」「体」の鍛錬を目指す！

「部活動だけ頑張る」ということは、お株違いです。学生は学業が本来の活動内容と考えています。そのため、日々の課題を疎かにすることは決して許されないことと考えています。課題を確実に取り組み、学級や学年でも活躍できる(意識の高い)部員であることを、期待しています。「意識を高く」生活することは、日々の生活の中でアンテナを高く生活しなければなりません。これは、試合中の相手の動きやボール運びに注目し、試合を制覇できることにもつながります。ソフトテニスという競技は日々の生活の様子が「諸(もろ)に」出てしまう競技でもあります。そのことを忘れずに生活してほしいと思います。

<戦績> ・ 総社ライオンズ杯 第3位(個人) ・ 県総体 個人戦出場

平日は校内で基本練習(ストローク・前衛/後衛錬・サーブ/レシーブ練)、土日で試合を想定した練習や校内外で練習試合に参加しており、日々鍛錬を心がけています。